教員のための 金融教育セミナー



2013年度

児童・生徒や大学生に、おかねとの正しい関係を伝え、現実社会を生きる力を育むために、金融教育について考えてみませんか? 当セミナーでは、パネルディスカッションや実践発表、ワークショップなどを通じて、金融教育の実践に向けた手がかりをご紹介します。

2013年7月29日(月)

9:30~16:25(受付開始9:00)

日本教育会館 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線

コイトラストラ 2010 神保町駅(A1出口) 徒歩3分

8階 地下鉄都営三田線神保町駅(A8出口) 徒歩5分

東京メトロ東西線竹橋駅(1b出口) 徒歩5分

主催 金融広報中央委員会

日時場所

対象

文部科学省、金融庁、消費者庁、東京都教育委員会、 後援 全国公民科・社会科教育研究会、全国家庭科教育協会、日本消費者教育学会、 経済教育ネットワーク、日本銀行

定員 140名(先着順。定員になり次第締め切らせて頂きます)

※参加費無料。交通費・宿泊費・飲食代は参加者負担。宿泊予約は各自でお取りください。

小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・高等専修学校・特別支援学校(学級)・ 大学の教員、教職を目指す大学生・大学院生

お申し込みはFAX・メール・ハガキにて受け付けます。FAXの場合は、このチラシの裏面のFAX応募欄に必要事項をご記入のうえ、送信してください。メール、ハガキの場合は、FAX応募欄と同じ内容を記載のうえ、下記「教員のための金融教育セミナー」事務局までお送りください。

※ご参加頂ける方には、参加証を送付します。当日必ずご持参ください。

午前のプログラム 9:30~11:35 午後のプログラムは裏面をご覧ください

来賓講話·挨拶 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課長

金融庁 総務企画局 政策課長 消費者庁 消費生活情報課長

パネルディスカッション 「学校における金融教育の推進に向けて~消費者教育推進法の施行を踏まえて~」

東京大学大学院 松井 彰彦 教授 帝塚山学院大学 工藤 文三 教授 東京家政学院大学 上村 協子 教授 横浜国立大学 西村 隆男 教授

金融広報中央委員会事務局 岡崎 竜子 金融教育プラザリーダー(コーディネーター)

プログラムは変更になる場合があります。

「教員のための金融教育セミナー」事務局

お問い合せ TEL 03-3798-5241(平日10:00~18:00受付)

お申し込み FAX 03-3798-5251

ハガキ 〒105-0014

東京都港区芝3-2-11-702

00 0700 5271(1210.00 10.

メール seminar2013@saveinfo.or.jp

午後の分科会プログラム	12:35~16:25	プログラムは変更になる場合があります			
《小学校分科会》 進行・コメント 文部科学省 初等中等教育局 澤井 陽介 教科調査官	実践発表・ワークショップ① 京都教育大学附属 桃山小学校 池田 恭浩 教諭 「お金の三つの役割の学習」				
	実践発表・ワークショップ② 北海道北見市立北小学校 川﨑 理恵 「児童が主体的に学ぶ金融教育の第 ~円環型経済教育の流れる				
《中学校分科会》 進行・コメント 横浜国立大学 教育人間科学部 西村 隆男 教授	実践発表・ワークショップ① 京都府京都市立伏見中学校 奥村 光太郎 教諭 「地理的・歴史的分野に取り入れた経済・金融教育の実践について」				
	実践発表・ワークショップ② 福岡県大牟田市教育委員会 学校教 「悪質商法からお年寄りを守ろう				
《高等学校分科会》 進行・コメント 帝塚山学院大学 人間科学部	実践発表・ワークショップ① 東京都立桜修館中等教育学校 高橋 勝也 主任教諭 「豊かさを分け合う『経済』を考える」				
工藤 文三 教授	実践発表・ワークショップ② 三重県立松阪高等学校 岡 恵美子 都 「自立した社会人をめざして 主体	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
《大学分科会》進行・コメント聖徳大学	実践発表・ワークショップ① 宮城県金融広報アドバイザー 進調 「新入生を対象とした消費者教育と				
河野 公子 兼任講師	実践発表・ワークショップ② 上智大学 新井 明 非常勤講師 「経済的見方考え方を育てる授業の	のつくり方」			
タ字は発生(それぞれ約25分)のなと、発生の内容に関連する内容でのロークショップ(タ65分)を行います					

各実践発表(それぞれ約25分)のあと、発表の内容に関連する内容でのワークショップ(各65分)を行います。

FAX応募欄 ※は必ずご記入ください。

FAX番号: 03-3798-5251

1 / \/ \/	/ピッ クラ 11制	※16地9で記	(\/\cev\.	切り取ら	<u>ずに</u> このまま上記の	番号へFAXしてください。
 ● ご参加希望	■の分科会※	□小学校分和 	将会 □]中学校分科会	□高等学校分科会	会 □大学分科会
 ● 付属プロク	ブラム 「日本翁	限行見学&レク 	/チャー」 	(7月30日開催)	へのご参加 ※ 口	希望する 口希望しない
● お名前※ _				(ふりがな)
 ● ご職業※	□教員(学校	 这名:		 ご担当	 教科:)
	□教職を目指	省す大学生・大	学院生(学校名:)
	D金融広報委員 おられますか?			融・金銭教育研究 コレハレハえ	校」または「金融	教育研究グループ」に
● ご連絡先	□勤務先 [ご住所※ 〒	ご自宅	TEL*	_	_	日中ご連絡のつきやすい電話 番号をご記入ください。
	メールアドレ	ス		@		メールアドレスをお持ちの方 - はぜひご記入ください。